

# 授業科目 運動障害対応実習Ⅰ

【担当教員名】  大森 豪		対象学年	3	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○			○	
【概要・一般目標：GI0】 アスレティックトレーナーを目指し、運動により発生する障害の評価、診断を理解し、スポーツ復帰への介助法を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 各スポーツ種目別の外傷、傷害の特性について理解する 2. 上肢、下肢、体幹のスポーツ外傷・障害についての診断方法、画像診断、徒手検査法を理解する。 3. スポーツ障害発生時の対応、スポーツ復帰への補助手段を理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	現場における救急処置、固定、RICE について				
2	種目別スポーツ傷害（1）				
3	種目別スポーツ傷害（2）				
4	種目別スポーツ傷害（3）				
5	種目別スポーツ傷害（4）				
6	種目別スポーツ傷害（5）				
7	種目別スポーツ傷害（6）				
8	種目別スポーツ傷害（7）				
9	種目別スポーツ傷害（8）				
10	種目別スポーツ傷害（9）				
11	種目別スポーツ傷害（10）				
12	種目別スポーツ傷害（11）				
13	種目別スポーツ傷害（12）				
14	種目別スポーツ傷害（13）				
15	まとめ				
【使用図書】		<書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格 他>			
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		公認スポーツ指導者養成テキスト（3）		日本体育協会	
		公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト（8）		日本体育協会	
その他の資料					
【評価方法】 講義期間中にテスト実施予定			【履修上の留意点】		